

東風

HARUKAZE



令和2年5月12日発行

より“しなやかな”学び舎に⑤ .resilience の取組(新宮東中.縮災)

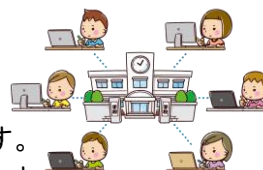
「ドットレジリエンス(新宮東中.縮災)」の取り組みを始めて20日がたちましたが、その間、90通のメールをいただき、195回の送受信をさせていただきました。どのメールの中にも、「先生方もお元気ですか?」「お身体気を付けてくださいね。」などのあたたかいお言葉を沢山いただき、私たち教職員の方が元気をいただきました。また、生徒の皆さんからいただくお問い合わせや質問は丁寧そのもので、優れたことばの習慣を身に付けていることに感心しきりです。ご家庭の教育力の高さ、小学校における質の高いご指導の賜物であると感謝しております。



オンライン授業に挑戦します

「オンライン授業」ということばを多く聞くようになってきました。本校でも4月6日の赴任式をオンラインで実施しました。先々のことを考え、新宮東中学校で「授業」として実施していくには以下のような要件を満たさなければならないと考えています。

- ① 実施する学級全員に公平性が担保されている(全員が参加できる)こと
 - ② 同時双方向性が担保されている(やりとりができる)こと
 - ③ 時間制限がないことに加え、個人情報保護が担保されていること などです。
- さらには、④新宮中学校でも同じように実施できること、も大切になってきます。



本年4月、令和5年度までにすべての児童生徒にタブレットなどの端末や通信環境を整備する「GIGAスクール構想」を前倒しし、「構想の加速による子どもたちの学びの保障」のために2000億円以上の補正予算が計上されています。

現在本校では、堀川先生(新宮東中)を中心に、新宮中学校の先生方と共に「オンライン開設チーム」を編成し、3年生の代表生徒にも協力してもらいながら準備を進めています。右の写真は、昨日行った開設チームのオンライン会議の様子で、代表生徒からは建設的な意見がたくさん聞かれました。



機械的、環境的に課題が多く想定されるため、以下のような手順で問題点を修正・改善しながら少しずつ実現させていきたいと計画しています。

- ① 本校3年3組(堀川学級)の朝の会実施からスタートする →授業を実施する
- ② 本校3年生で朝の会を実施する →授業を実施する
- ③ 新宮中3年生で朝の会を実施する →授業を実施する
- ④ 順次下の学年に広げていく という計画です。

パソコンなど端末の機械的、Wi-Fiなど通信の環境的な課題をひとつひとつ解決するため、「トライ&エラー」を繰り返しながらチャレンジしていきたいと思います。取組の詳細は「あんしんメール」と「ホームページ」で随時お知らせしてまいります。

地域の皆様、各ご家庭におかれましても、ご協力をお願いする場面もあると思いますが、何卒お願いいたします。不明な点は、shjhs.resilience@gmail.com まで遠慮なくご連絡ください。